

心ひとつに

弥富市立桜小学校
学校だより
No.6
平成26年6月6日

嬉しいお便りにふれて

担任に宛てたある1年生の保護者の連絡帳を読ませていただきますと、桜っ子の優しい姿、温かい姿が見て取れ、とても感動させられましたし、その子たちに感謝したいと思います。ありがとうございます！

そして、このような素敵な児童がいてくれることを誇りに思いますし、こうした素敵なお子さんを育ててくださっている保護者に感謝いたします。

雨の日は、傘かしげの実践を

6月は「梅雨」と言われる季節で、雨の日が多くなります。先日のテレビの予報を見ていると、今年はいつもと違って、6月は雨が少なく、7月の後半に多く降るようなことを報道していました。来週の週間予報では、やはり、傘マークが付いている日が何日かありました。

雨の日は外で遊ぶことができない日が続き、いらいらしたり、気分も少し暗くなったりすることもあります。ちょっとしたことで、お友達と喧嘩になるときもあります。

そんな雨の日には、「傘かしげ」を試してみてください。「傘かしげ」とは、雨が降っているとき、相手も自分も、お互いに人のいない外側に傘をすつと傾け、相手の体に雨のしずくや雪がかからないようにすることです。相手を思いやるほんの少しの気遣いですが、気分もよくなります。



この「傘かしげ」は、「江戸しぐさ」の一つです。「江戸しぐさ」とは、江戸町民の「公衆マナー」であり、今風の表現をすれば、「コミュニケーション・スキル」と言えるかも知れません。狭い江戸の町で「江戸っ子」と言われていた町民が使っていた世間との付き合い方や他人とのかわり方などのふるまい全般を言います。この江戸しぐさの根底には、日本特有の「相手を思いやる心」があり、それを形にしたものと言えます。

このように、相手のことを考えた行動を桜小では、「江戸しぐさ」をまねて、「桜っ子しぐさ」と呼んで、全校で相手のことを思いやる行動に心がけています。

給食についてのお知らせ

先日、保護者宛ての文書でお知らせさせていただきましたように、5月21日（水）の給食において、調理中の鶏肉にビニル手袋の先端が混入した恐れがあったので、それを除去した献立に変更させていただきました。

この鶏肉は廃棄処分しましたが、その代金は、委託業者が負担しました。そして、5月28日（水）の献立にあった鶏肉の「あまから揚げ」は、一人一個の予定でしたが、一人二個に変更させていただきました。同じ献立ではありませんが、ほぼ同量の鶏肉を追加注文し、お子様に「あまから揚げ」を一人二個食べていただく形になりました。

なお、5月分の給食費の変更はありません。保護者の皆様のご理解をいただきたいと思います。ご心配をおかけしました。